

食品安全委員会遺伝子組換え食品等専門調査会（第128回）議事次第

1. 開催日時及び場所

日 時：平成26年6月20日（金） 14：00～

場 所：食品安全委員会中会議室（赤坂パークビル22階）

※ 本会議は「食品安全委員会の公開について」（平成15年7月1日内閣府食品安全委員会決定）に基づき、「企業の知的財産等が開示され特定の者に不当な利益若しくは不利益をもたらすおそれがある」ことから非公開で開催されます。なお、本会議に関連する情報として以下のとおり公開する予定です。

- ① 議事録は、企業の知的財産を侵害する恐れがある箇所などを削除したものを速やかに公開します。
- ② 審議に用いた各種試験結果概要及び評価結果をまとめた評価書（案）を作成することとし、評価書（案）は専門調査会でのとりまとめ後に食品安全委員会へ報告して公開します。
- ③ 原則として、遺伝子組換え食品等の場合については、企業が作成した資料概要等について、企業の知的財産を侵害する恐れがある箇所などを除き、国民に対する意見等の聴取に併せて公開します。

※ 非公開で行われます本調査会での配布資料につきましては、「取扱注意」をお願いします。

2. 出席専門委員（10名）（敬称略）

宇理須 厚雄	近藤 一成
岡田 由美子	澤田 純一（座長）
小関 良宏	手島 玲子
橘田 和美	中島 春紫
児玉 浩明	和久井 信

欠席専門委員（1名）（敬称略）

飯 哲夫

3. 議題

（1）食品健康影響評価について意見を求められた遺伝子組換え食品等の安全性評価について

- ・ 除草剤ジカンバ及びグルホシネート耐性ワタ MON88701 系統（食品・飼料）
- ・ *Bacillus subtilis* MDT121 株を利用して生産された α -アミラーゼ

（2）その他

4. 配布資料

資料 食品健康影響評価に関する資料

- ① 除草剤ジカンバ及びグルホシネート耐性ワタ MON88701 系統（食品）
- ② 除草剤ジカンバ及びグルホシネート耐性ワタ MON88701 系統（飼料）
- ③ *Bacillus subtilis* MDT121 株を利用して生産された α -アミラーゼ

参考資料 食品健康影響評価に係る指摘事項

- ① 除草剤ジカンバ及びグルホシネート耐性ワタ MON88701 系統
- ② *Bacillus subtilis* MDT121 株を利用して生産された α -アミラーゼ